
NEWS RELEASE



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

平成 18 年 2 月 15 日

セブン-イレブン 三重県へ初出店

～2月 16 日(木) 桑名市に 1 号店オープン～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(代表取締役社長 最高執行責任者(COO)山口 俊郎)は、平成 18 年 2 月 16 日(木)、愛知県内の工場・配送センターを中心とした既存物流網を活かし、隣接する三重県の桑名市にセブン-イレブンを 1 店舗出店いたします。三重県におけるセブン-イレブンの出店は今回が初めてとなります。今後約 3 年間で、県東部を中心としたエリアに累計約 25~30 店舗の出店を予定しております。

当社は、創業当初より「既存中小売店の近代化と活性化」「共存共栄」の実現を経営理念とし、また、高密度多店舗出店方式により、製造・物流の両インフラの拠点内における出店を積極的に推進してまいりました。現在、セブン-イレブンは国内 33 都道府県に 11,103 店舗(平成 18 年 1 月末)展開しており、三重県への出店により、出店エリアは 34 都道府県となります。

中京圏では、平成 14 年 7 月 12 日に愛知県(豊橋市)に初出店、同年 12 月 4 日には名古屋市内へ、そして昨年 11 月 18 日には岐阜県内へ出店を開始し、平成 18 年 1 月末現在では、愛知県内に 357 店、岐阜県内に 7 店舗出店しております。

今後もセブン-イレブン・ジャパンでは、お客様のニーズにお応えするため、商品面では、チーム・マーチャンダイジングによる味・鮮度を追求した高品質なオリジナル商品や、より便利な暮らしを応援する新しいサービスの開発をはじめ、地域のお客様のニーズにあった品揃えに注力してまいります。また、出店にあたっては既存小売店様からの業態転換を進めることによって共存共栄を図る等、地域に密着した店舗づくりを推進してまいります。

記

1. オープン日時 平成 18 年 2 月 16 日(木) 午前 7 時

2. オープン店舗

■セブン-イレブン 桑名江場店 三重県桑名市大字江場字寺前 574-1

3. 専用工場(主な商品カテゴリーと工場名)

- | | |
|-------------|---|
| ○米飯 | フジフーズ名古屋工場(愛知県一宮市)
わらべや東海名古屋工場(愛知県日進市) |
| ○調理麺・軽食 | ニッセーデリカ名古屋工場(愛知県豊田市) |
| ○軽食・惣菜・調理パン | プライムデリカ豊田工場(愛知県豊田市) |

4. 専用配送センター(主な商品カテゴリーとセンター名)

- | | |
|-------------|---------------------|
| ○米飯・チルド | 一宮センター(愛知県一宮市) |
| ○加工食品・菓子・雑貨 | 常温一括小牧センター(愛知県小牧市) |
| ○フローズン | フローズン小牧センター(愛知県小牧市) |

以上